

そうこうの時間にSDGsについて勉強をした。そのときに男女ちがうあつがいをさせていたのを知った。私は、男女ちがうあつがいをやめるのはあまりよくなないと心配った。どうしたら差別をなくせられるのだろうか。

「ジェンダーとは、外で働くのは男性で、家事は女性」「男性は青、女性はピンク」と決めつけられて、つらかった先入観が「ジェンダー」の不平等や差別を生んでいたそうだ。

このような差別があることについて私がたり、いやな気持ちになる。なぜなら、青や緑など男性らしい色を自分が好きなのにダメ」と言われたら悲しくなるからだ。

世界で見る日本の男女平等の度合いによると、156カ国中、1位はアイスランド。

30位アメリカ、102位韓国、120位日本。

と、男女の差別が少ない国がたくさんあると言ふことができる。

けれど、差別が少ない国もあれば

男女の不平等をやめている国もある。自分は、そのような人たちを助けていき思ふ。そのためには家事の手伝いが人たんをしたりして大変なことをへりしてあげることができる。

確かに、性別によってやることが決まりれているかもしれない。しかし男女関係なく自分のしたいことを並べておこう。どうに

世界である日本の男女平等の度合い

日本120位 / 156カ国



すればせいべつにどちらかと云ふべきで
いくことができると思へ。

（金典）「EDATION SDGs 世界の国や地域が
協力を持続可能な開発を目指すSDGs」

文溪堂